

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

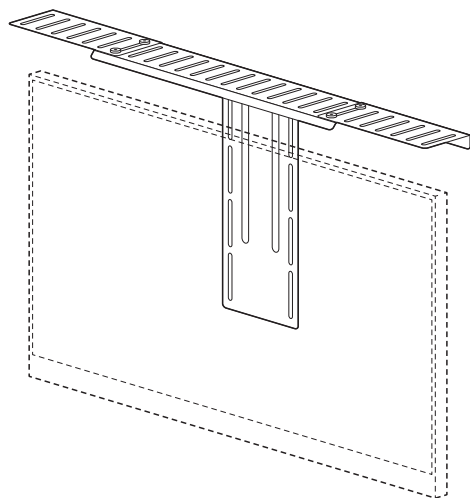
★用意していただくもの・・・
プラスドライバー、マイナスドライバー、
手袋 (組み立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

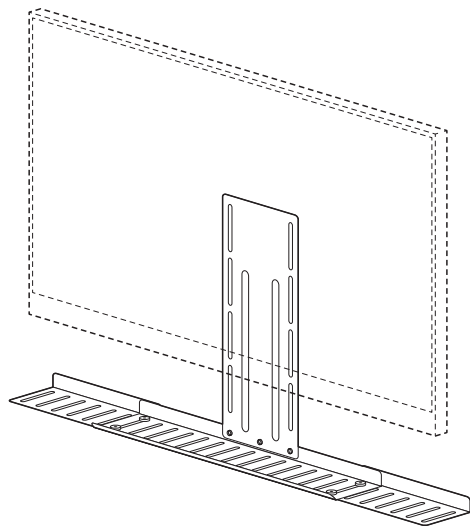
※本製品は組立て方法によって下図のように2通りの
使い方ができます。用途に合わせて組立ててください。

※どちらにするかによって、組立て手順が異なります。

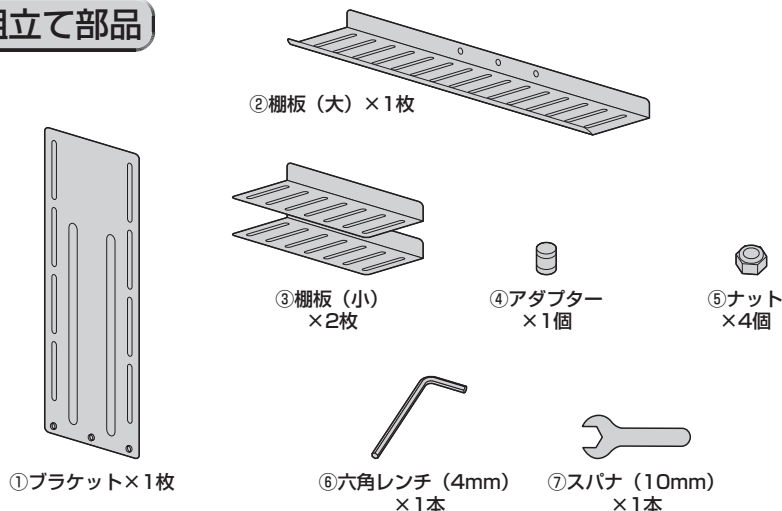
A 棚板を上にする場合



B 棚板を下にする場合



組立て部品



※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-VESA006など)と上記の部品番号(①~③)と
部品名(ボルトAなど)をお知らせください。

使用ボルト

⑧ボルトA×3本 (M5×6) ⑨ボルトB×4本 (M6×10)

⑩ボルトC×3本 (1/4"×8)

ディスプレイ取付け用ボルト

⑪ボルトM-A×4本 (M4×16)

⑫ワッシャーM-B ×4枚

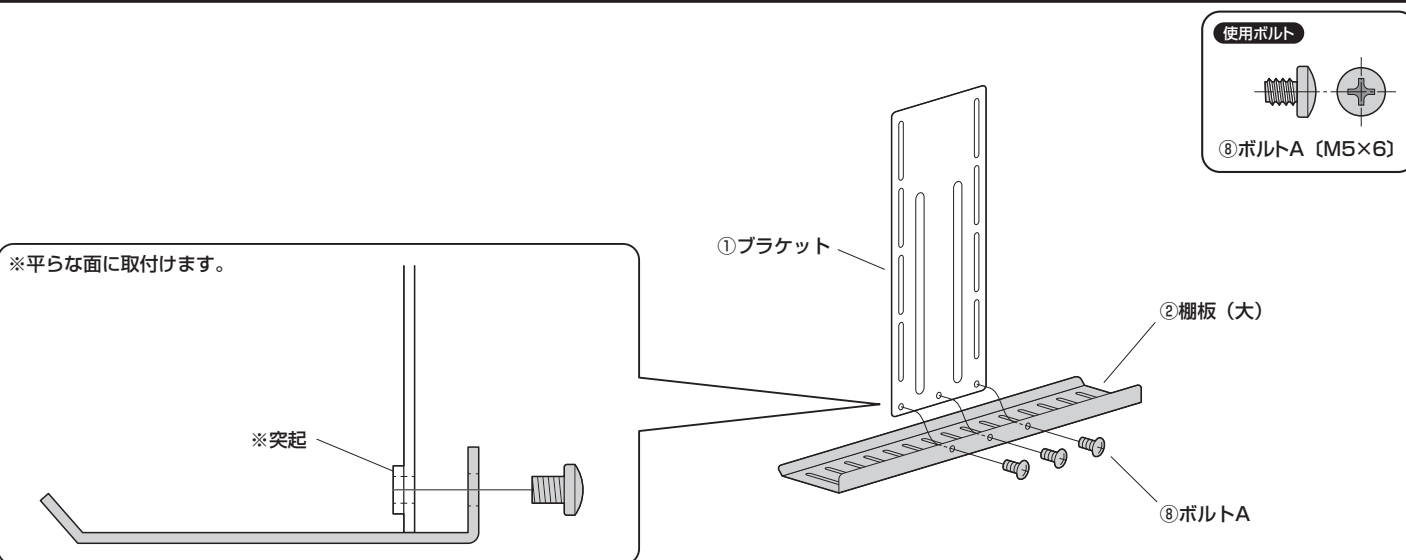
⑬スペーサーM-C ×4個

※ディスプレイへの取付けに適した部品を
ご選定いただき、ご利用ください。

A 棚板を上にする組立て方法

1 ブラケットに棚板を取付けます。

※平らな面に取付けます。



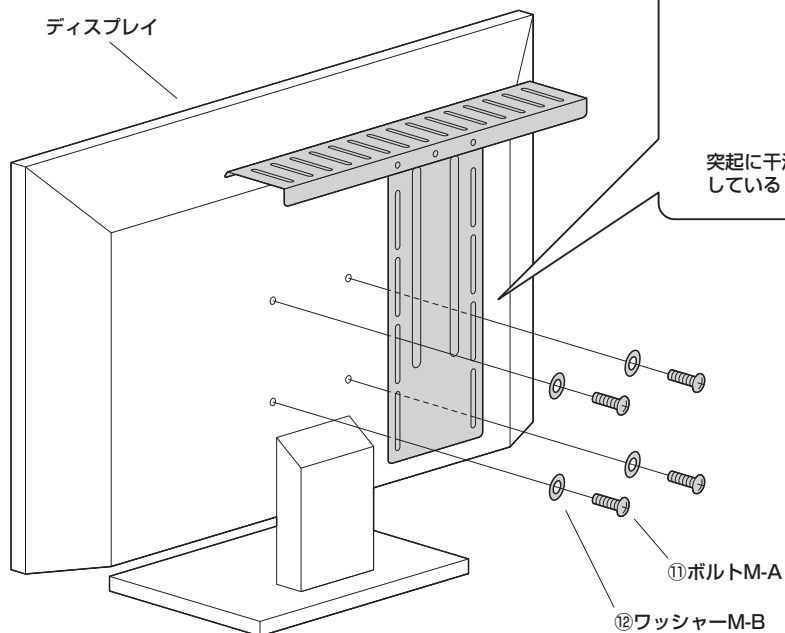
A 棚板を上にする組立て方法

2 ディスプレイに取付けます。

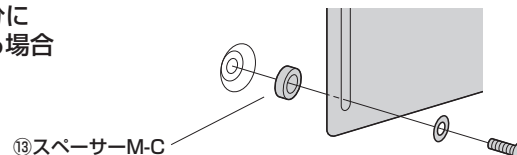
※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

▲ 注意 ▲

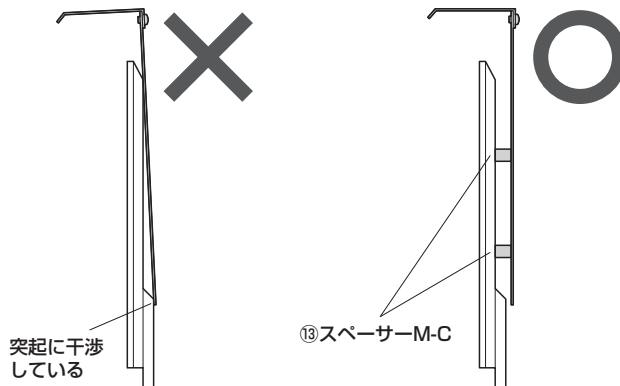
ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。
また、ボルトが短すぎると本製品がしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。
必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



ボルト穴部分に
くぼみがある場合



ディスプレイの突起と
ブラケットが干渉する場合



ディスプレイ取付け用ボルト



※ディスプレイへの取付けに適した部品をご選いただき、ご利用ください。

<モニターアームを使用する場合>

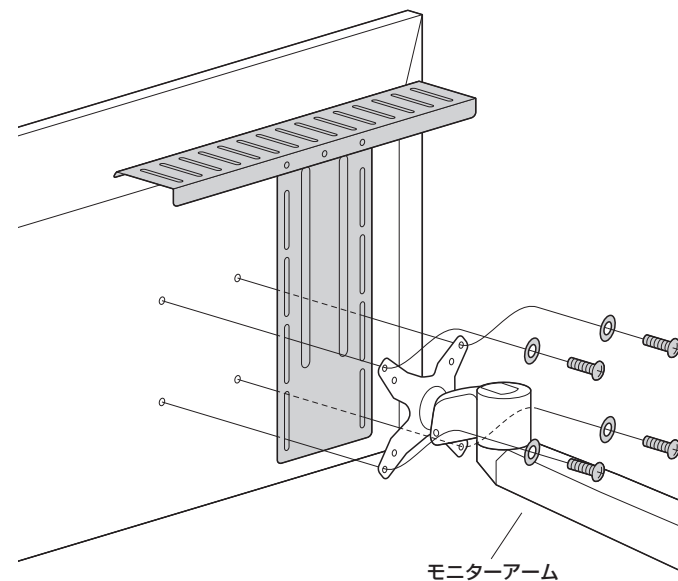
弊社製モニターアームと併用することができます。
ディスプレイとモニターアームの間にブラケットを取付けてください。

▲ 注意 ▲

ディスプレイ重量+本製品 (1.4kg) +棚板の耐荷重 (3kg) が
モニターアームの耐荷重を超えないようにしてください。

▲ 注意 ▲

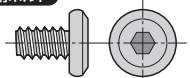
この作業は必ず大人2人以上で
行ってください。



A 棚板を上にする組立て方法

3 棚板 (小) を取付けて完成です。

使用ボルト



⑨ボルトB (M6×10)

⑨ボルトB

③棚板 (小)
※任意のスリットの位置で取付けます。

⑤ナット
※スパナ (10mm) で固定します。

⑦スパナ (10mm)



※同様に、もう1つの棚板 (小) も反対側に取付けます。

機器の取付け方法

WEBカメラなど
※1/4インチネジ取付け穴がある機種
※任意のスリットの位置で取付けます。

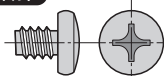
※3/8インチネジ取付け穴がある機種の場合は、アダプターを使用します。

3/8インチネジ取付け穴

④アダプター
※マイナスドライバーで取付けます。

⑩ボルトC

使用ボルト



⑩ボルトC (1/4"×8)

B 棚板を下にする組立て方法

1 棚板にブラケットを取付けます。

※平らな面に取付けます。

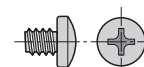
※突起

①ブラケット

②棚板 (大)

⑧ボルトA

使用ボルト



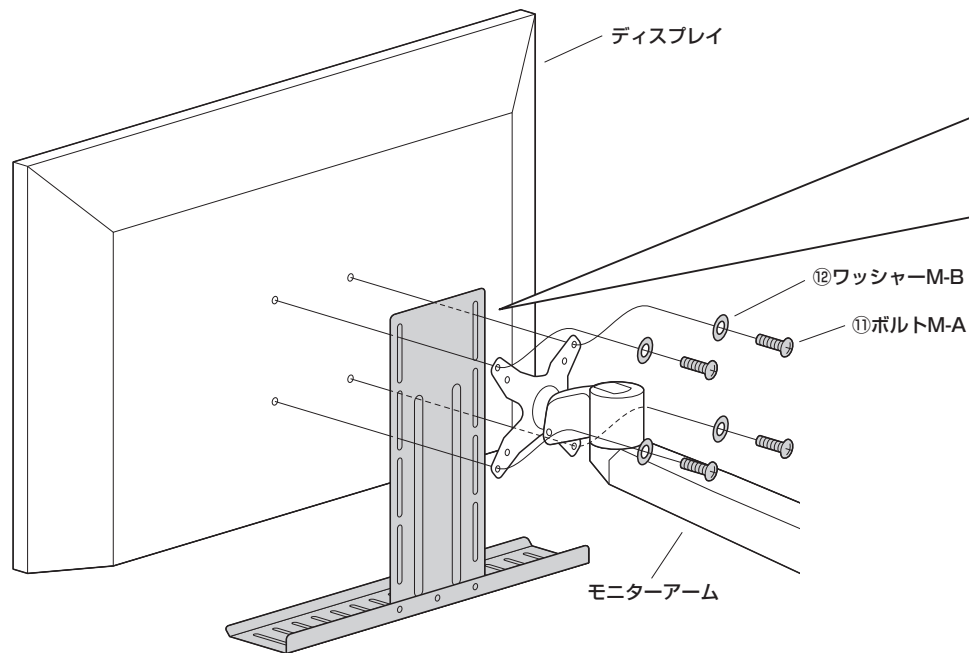
⑧ボルトA (M5×6)

B 棚板を下にする組立て方法

2 ディスプレイに取付けます。

<モニターアームを使用する場合>

弊社製モニターアームと併用することができます。
ディスプレイとモニターアームの間にブラケットを取付けてください。

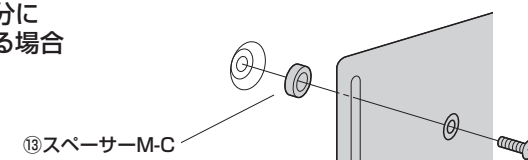


※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

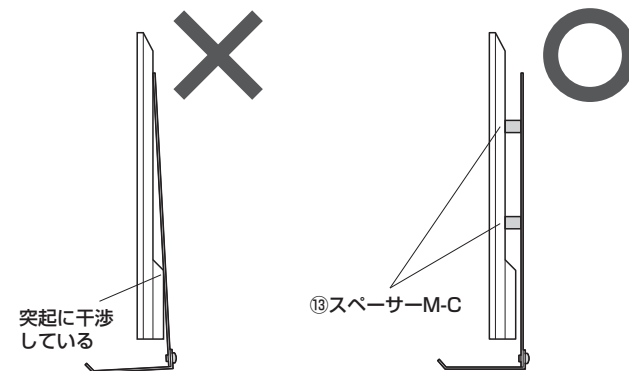
▲ 注意 ▲

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。
また、ボルトが短すぎると本製品がしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。
必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

ボルト穴部分にくぼみがある場合



ディスプレイの突起とブラケットが干渉する場合



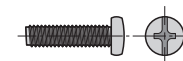
▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

▲ 注意 ▲

ディスプレイ重量 + 本製品 (1.4kg) + 棚板の耐荷重 (3kg) がモニターアームの耐荷重を超えないようにしてください。

ディスプレイ取付け用ボルト



①ボルトM-A [M4×16]



②ワッシャーM-B

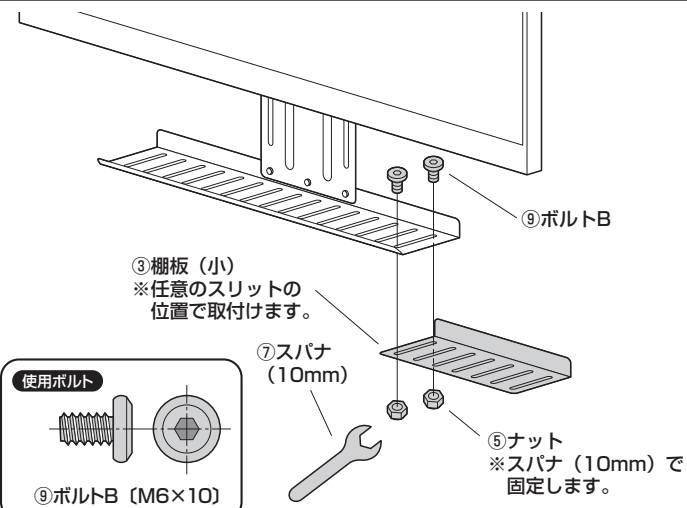


③スペーサーM-C

※ディスプレイへの取付けに適した部品をご選定いただき、ご利用ください。

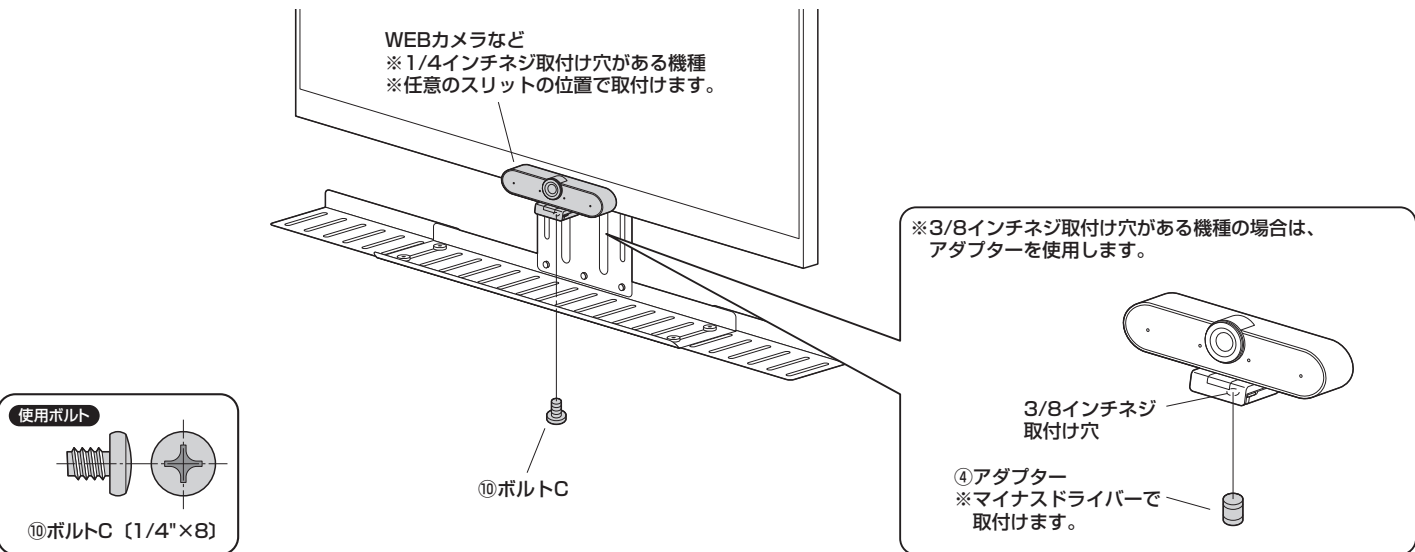
B 棚板を下にする組立て方法

3 棚板 (小) を取付けて完成です。



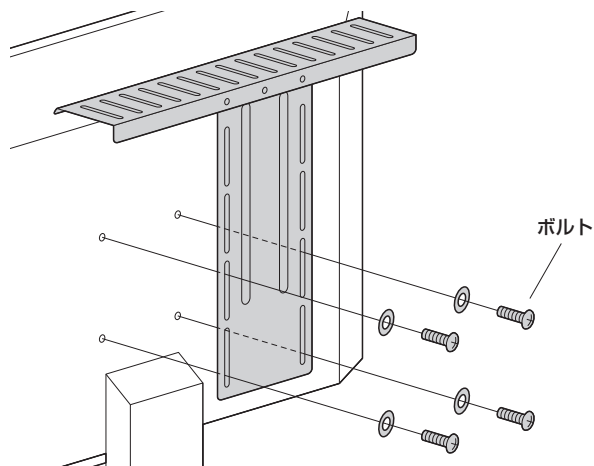
※同様に、もう1つの棚板 (小) も反対側に取付けます。

機器の取付け方法



安全の為に注意していただく点

ブラケットは4本のボルトでしっかりと固定してください。



その他

- ⚠ 本製品を、振動のある所に設置しないでください。
- ⚠ 棚板に耐荷重以上の物を置かないでください。
- ⚠ 棚板に物を載せたまま、ディスプレイを持ち運ばないでください。

以上の点に注意して取扱ってください。